

照会状 AI

操作マニュアル

2025/11/17

(株)オプテック 運用技術部

内容

1. 概要	1
2. 操作	1
2.1. カルテ	1

1. 概要

本ドキュメントでは、Opt.one3(3.2511 バージョン以降)で使用可能な「照会状 AI」の操作について記載します(条件:ゴールドプラン以上ののみ)。

- ※ 照会状 AI は紹介状 AI とは異なります。
- ※ 照会状 AI の回答は必ずしも正しいとは限りません。照会状 AI はモデルの学習に患者の個人情報を使用しません。

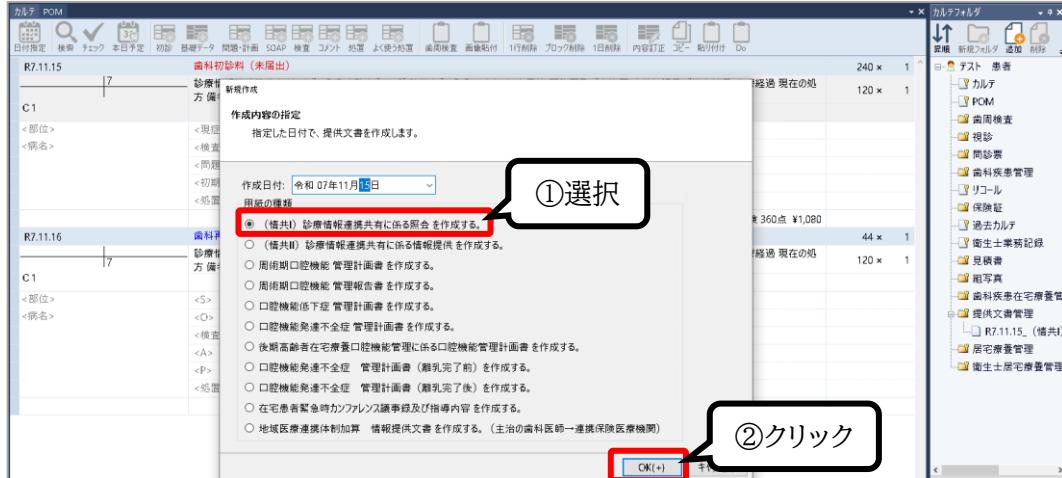
2. 操作

2.1. カルテ

(ア) 下記のどちらかを行います。

1. カルテで 1305200「診療情報等連携共有料 1」120 点を算定し、カルテを保存する。
2. 「カルテフォルダ TW>提供文書管理>新規登録」を選択する。

(イ) [新規作成]画面が開くので、[(情共 I)診療情報連携共有に係る照会を作成する。]を選択して[OK]します。

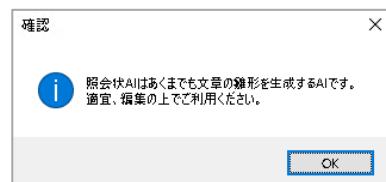


(ウ) 提供文書の作成画面が開くので、[照会状 AI]をクリックします。

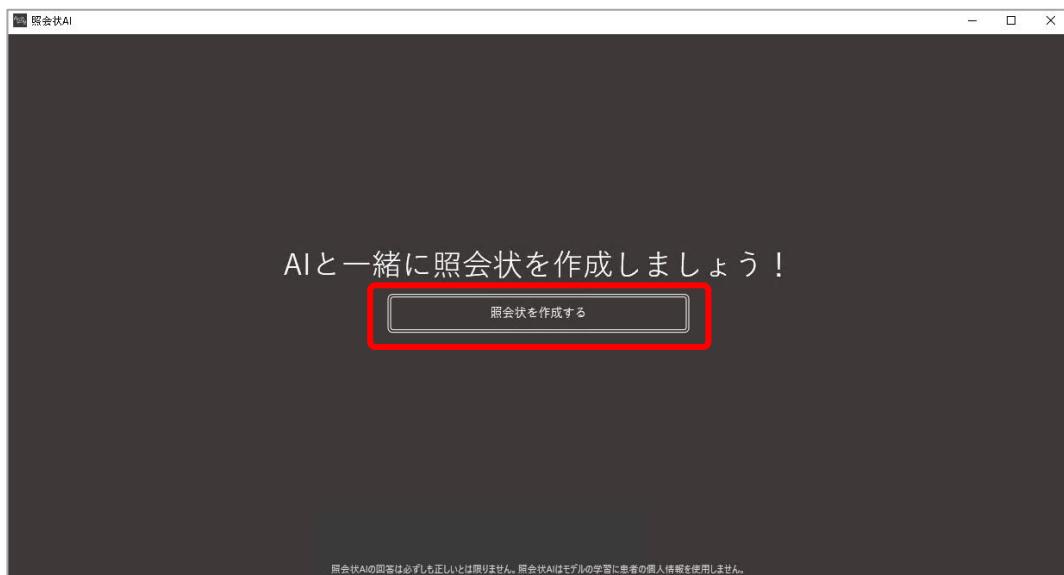
- ※ カルテ入力がある項目は、転帰された状態で開きます。
- ※ 過去バージョンで作成した文書を開いた場合、[照会状 AI]ボタンは表示されません。



(エ)「確認」画面が表示されるので、「OK」をクリックします。



(オ) [照会状 AI]画面が表示されるので、[照会状を作成する]をクリックします。



(カ) それぞれドロップダウンから照会先を選び、[次へ]をクリックします。

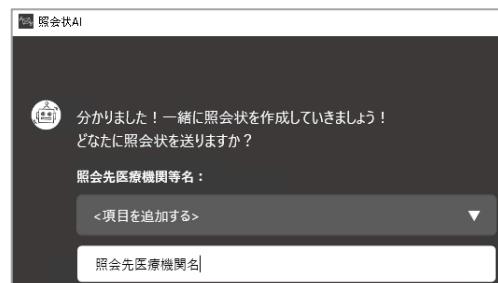
※ カルテで照会先が入力されている場合、選択した状態で開きます。

※ 照会先科では、歯科/口腔外科は選択できません。



※ 新しい照会先を追加する場合は[<項目を追加する>]を選択し、表示されたボックスに入力します。

追加した照会先は保存され、次回以降も Opt.one/照会状 AI で選択できます。



(キ) 照会理由を入力ボックスに入力し、[次へ]をクリックします。

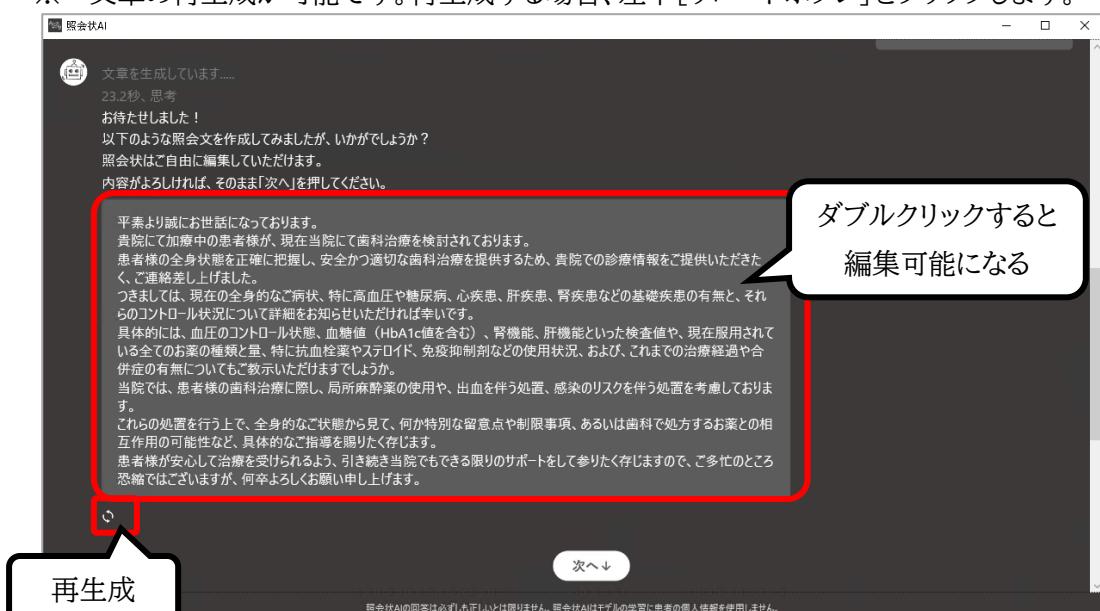
※ 空欄のままでも文章は生成可能ですが、照会目的を入力すると精度が上がります。



(ク) AI が生成した文章が表示されます。必要に応じて内容を編集し、[次へ]をクリックします。

枠内をダブルクリックすると編集可能状態になります。

※ 文章の再生成が可能です。再生成する場合、左下[リロードボタン]をクリックします。



(ヶ) 内容を確認し、[この内容で反映]をクリックします。

[照会状AI]画面が閉じ、[診療情報の提供を求める内容]に自動挿入されます。

照会状AI

この内容でお願いします。

かしこまりました。それでは、最後に今回作成する照会状の内容を再度ご確認ください。
この内容でよろしければ「この内容で反映」を押してください。
変更したい箇所がある場合は、お手数ですが文書作成画面にて編集してください。

照会先医療機関等名	例) ○○病院
照会先科	内科
照会先担当医	例) ○○ 太郎

平素より誠にお世話になっております。
当院にて治療中の患者様が、現在当院にて歯科治療を検討されております。
患者様の全身状態を正確に把握し、安全かつ適切な歯科治療を提供するため、当院での診療情報をご提供いただき、ご連絡差し上げました。
つきましては、現在の全身的なご病状、特に高血圧や糖尿病、心疾患、肝疾患、腎疾患などの基礎疾患の有無と、それらのコントロール状況について詳細をお知らせいただければ幸いです。
具体的には、血圧のコントロール状態、血糖値（HbA1c値を含む）、腎機能、肝機能といった検査値や、現在服用されている全てのお薬の種類と量、特に抗血栓薬やアスピリン、免疫抑制剤などの使用状況、および、これまでの治療経過や合併症の有無についてもご教示いただけますでしょうか。
当院では、患者様の歯科治療に際し、局所麻酔薬の使用や、出血を伴う処置、感染のリスクを伴う処置を考慮しております。
これらの処置を行う上で、全身的なご状態から見て、何か特別な留意点や制限事項、あるいは歯科で処方するお薬との相互作用の可能性など、具体的なご指導を賜りたい存じます。
患者様が安心して治療を受けられるよう、引き続き当院でもできる限りのサポートをして参りたく存じますので、ご多忙のところ恐縮ではございますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

この内容で反映 ↗

照会状AIの回答は必ずしも正しいとは限りません。AIはモデルの学習に患者の個人情報を使用しません。

カルテ POM (情共) 診療情報連携共有に係る照会 (...)

印刷 部位入力 カルテから転記 照会状AI

令和 7年11月16日

照会先 医療機関名	例) ○○病院
科	内科
担当医	例) ○○ 太郎
照会元 歯科医師	歯科医師 A

当院傷病名: C1

治療予定:

現在の処方:

当院では、患者様の歯科治療に際し、局所麻酔薬の使用や、出血を伴う処置、感染のリスクを伴う処置を考慮しております。
これらの処置を行う上で、全身的なご状態から見て、何か特別な留意点や制限事項、あるいは歯科で処方するお薬との相互作用の可能性など、具体的なご指導を賜りたく存じます。
患者様が安心して治療を受けられるよう、引き続き当院でもできる限りのサポートをして参りたく存じますので、ご多忙のところ恐縮ではございますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

備考: